

各情報発信概要

◇定住・移住促進PR動画（Youtuber コラボ動画）	1P
◇大人旅モニターツアー	2P
◇情報誌「Happy-Note」への記事掲載	3P
◇旅行情報誌「クラブツーリズムスタイル」への記事体広告掲載	5P
◇Web 記事サイト「オトナンサー」への記事体広告掲載	8P
◇福岡市内での合同会社説明会について	9P
◇北九州市の遊び場・学び場体験キャンペーン	10P
◇「どっちに行きたい？北九州市・南九州市」フェア	25P
◇日本経済新聞「北九州経済特集」への記事体広告掲載	26P
◇Web サイト「女子旅プレス」	29P
◇福岡市でのPR イベントの開催	33P
◇楽天トラベルキャンペーン	34P
◇広報戦略会議への民間有識者の招聘	39P
◇Youtuber コラボ PR 動画	40P
◇るるぶ北九州市版の発刊	42P
◇主なテレビ番組・雑誌掲載・Web 掲載（広報室）	47～49P

定住・移住促進PR動画（YouTuber コラボ動画）

- 1 目的 本市の住みやすさをわかりやすく説明した動画「ウソ！ホント？北九州市の真実」について、動画共有サービス「YouTube」で公開するにあたり、人気YouTuberのチャンネルで公開することによってより多くの視聴者に動画視聴を促すと同時に、動画DVDを複製することで、本市への定住・移住をPRするために配布しやすくする。

- 2 タイトル 「ウソ！ホント？北九州市の真実」

- 3 構成 本市の魅力について、本当にお伝えしたいポイントを、市外から見た本市の印象も交えながら3名が5つの視点からトーク形式で紹介。

【シリーズ5本の内容】

- ①北九州市ご紹介編
- ②くらし編
- ③子育て編
- ④50歳から住みたい街編
- ⑤北九州ライフのススメ編



- 4 出演者

- ①住宅情報誌 SUUMO 編集長 池本氏（第1話・第2話）
- ②北九州の逆襲を狙う放送作家 葉月けめこ氏
- ③三菱総合研究所 Mr. CCRC 松田氏（第3話～） ほか移住者インタビュー等

- 5 公開日等 北九州市定住・移住ポータルサイト「北九州ライフ」HPのトップページから

【公開日・再生回数 10/30 現在】

第1回	平成29年4月20日（木）	再生回数：48,758回	
第2回	平成29年5月20日（土）	再生回数：46,354回	
第3回	平成29年6月20日（火）	再生回数：57,675回	
第4回	平成29年7月20日（木）	再生回数：50,500回	
第5回	平成29年8月20日（日）	再生回数：59,202回	合計262,489回

- 6 拡散方法 PR動画の導入部分等に本市出身の有名女性YouTuberを起用。また、そのYouTuberのセカンドチャンネルにアップすることで、拡散を図る。なお、PR動画は、DVD版を作成しており、「北九州ライフセミナー」等のイベントでの活用や定住・移住に関する資料請求者への配布用としても活用。

大人旅モニターツアー

1. 目的

本市への定住・移住促進のため、北九州市体験モニターツアーへの参加者から本市に対する意見を聴取することで、市外在住者に対して本市の特性・魅力を伝える上での参考資料とするため。

2. 内容

門司、小倉、若松、八幡、戸畑の要所とグルメを押さえた3泊4日のモニターツアーで、北九州市の知られざる“ひと・もの・こと”を体験し、北九州市の魅力を参加者に直に感じていただくもの。

3. 実施期間 平成29年5月10日(水)～5月13日(土)

4. 行程 別紙資料のとおり

5. 参加者

- ・市外(主に首都圏)からの参加申込者11名
- ・メディア関係者 6名

(株式会社JTBパブリッシング、三軒茶屋経済新聞、文藝春秋、クラブツーリズム)

6. 備考 ツアー実施に合わせて広報室との連携によりメディア招聘ツアーも同時実施。
参加者からアンケート記入方式で、意見・感想を聴取。

7. 効果 「クラブツーリズムスタイル」記事掲載
アクティブシニア向け生活情報誌「さくら」掲載

8. アンケート結果内容

○ツアーで良かった点

地元の方が企画し地元の方とのふれあいがあったこと、食事の内容がよかったということ、内容が豊富であったということ、じっくりと見学できたこと等が評価されていた。

○ツアーで感じた北九州市の良い点:

人が熱かった、建築物、食べ物、ほどよいゆったりさ、昭和の香り

情報誌「Happy-Note」 平成29年夏・秋・冬号への記事掲載

1. 目的

子育て世代向けの情報誌である『Happy-Note 平成29年夏号』に、本市の子育て環境や子育て中の移住者の方のインタビューなどを掲載することにより、若い世代へ本市への定住・移住をPRする。

2. 内容

本市の子育て関連施設や子育て支援施策、子育て中の移住者の方などを取材し、記事広告として、『Happy-Note』平成29年夏・秋・冬号に掲載

- ・『Happy-Note 平成29年夏号』カラー、見開き2ページ（1ページは雇用）
- ・『Happy-Note 平成29年秋号』カラー、見開き2ページ
- ・『Happy-Note 平成29年冬号』カラー、表2（1ページ広告）・1/2ページ
- ・Happy-Note.com（WEB）への掲載
- ・メールマガジンへの掲載
- ・本市の定住・移住パンフレット等の資料請求ハガキ

3. 契約期間

夏号 平成29年5月8日～平成29年6月30日

秋・冬号 平成29年9月6日～平成29年11月30日

4. 掲載後の移住に関する資料請求数

夏号（6月10日発行分）…166件

秋号（9月10日発行分）…45件



いのちのたび博物館

★ 壮大なスケールの生命の展示

ティラノサウルスやステゴサウルス、トリケラトプスなど、子どもたちに人気のある恐竜の全身骨格標本を展示。ばけつとミュージアムでは、昆虫やアンモナイトなどテーマに分かれた展示を楽しめます。リアルに動く恐竜のロボットや様々な動物の劇団の展示もあり、楽しく学べる博物館です。

DATA 所在地: 北九州市八幡東区東田2丁目4番1号 TEL: 093-681-1011 料金: 大人500円 高・大学生300円 小・中学生200円 ※小学生未満無料

「行ってよかった美術館」博物館ランキング2012で第2位 (トリップアドバイザー調べ)

右: 全長約35mのセイモサウルスをはじめ、巨大な恐竜の展示にびくつき、映画やクイズなど子どもが楽しめる解説も豊富。子どもミュージアムには恐竜バスや鞍本など遊びながら学べるコーナーが、幼児対象のプレイルームには遊び台も



体験しました

丸一日存分に楽しめる遊び場をまた訪れたい



筑美ママ 明己くん(6歳)

東京が北九州なので、よく連れて帰って来ますが、こんなに子どもが楽しめるスポットがあるとは知りませんでした。どこの1日中楽しめる所なので、次は1つ1つじっくり楽しみたいですね。

家族みんなで過ごせるスポットが多いのが魅力

鉄道記念館には行ったことがありませんが、他にもこんなに楽しいスポットが多いことに驚きました。自然も豊かで気持ちいいですね。子どもも安心の目一杯楽しめるのがいい。今度はパパも一緒にゆっくり遊びに来たいです。



福美ママ 志くん(5歳)



ボールをスイスイ

子どもの館

★ 赤ちゃんも小学生も楽しい!

JR 京浜東北線にあるCOM CITYの7階フロアを占める広大なインドア施設。乳幼児が遊べるコーナーから、工作、探検、スポーツにチャレンジできるコーナーまで、家族みんなで楽しめる、保護者の休憩コーナーもあり。お昼持参で丸一日遊べてこの料金は魅力!



DATA 所在地: 北九州市小倉北区東3丁目15番3号 COM CITY7階 TEL: 093-642-5555 料金: 大人500円 子ども300円 ※0歳は無料

響灘緑地 (グリーンパーク)

★ 広大な芝生と花、動物に会える

広大な響灘緑地を中心に、すぐ広い大芝生広場やアスレチック、バラ園などがある北九州市最大の広域公園。ポニー乗馬やワラビーの餌やりなど、動物とのふれあい体験も楽しめます。サイクリングコースもあり、週末には様々なイベントや動物ショーなど、子どもが喜ぶイベントも盛りだくさん。

DATA 所在地: 北九州市小倉北区竹尾1006 TEL: 093-741-5545 料金: 一般100円 小・中学生50円 車切込無料



左: 夏休みに初めて来た二人でしたが、すっかり馴染み。芝生を走り回って元気いっぱい。右: 動物はちよとと手を繋いで楽しんでいたが、つれづれ志くん(5歳)と明己くん(6歳)は、ワラビーへの餌やりに成功。背中もなでられて、ひとりで喜びました。

全天候型インドア施設から大きな公園まで

福岡市在住のママ&キッズもナットク!!

家族みんなで楽しめる北九州市の遊び場を体験!

福岡県北九州市



医療や保育、教育の充実など、「子育てしやすい街」として各種ランキングで上位に輝く福岡県北九州市。親子で楽しめる遊び場を親子モデルが訪れました。

ワンコインで丸一日遊べるお得なスポット目押し! 人口約100万人の政令都市ながら、海や山、温泉もあって、自然も美しい北九州市。博多からは新幹線で約15分。空港もあり東京や大阪へのアクセスも良好。仕事の種類も多く、移住者への支援も充実しています。今回は福岡市在住の読者代表、4組の親子とともに、北九州市内の遊び場を体験。子連れで楽しめる魅力レポートします。いずれも丸一日遊べるようなアクティビティがいっぱい。しかも、入館料が安くコストパフォーマンスが抜群!



木製遊具がいっぱいの日も遊べる



北九州市漫画ミュージアム

★ 見る、読む、描く漫画三昧

松本零士、わたせいぞう、北条司など、著名な漫画家が数多く誕生している北九州市。地元ゆかりのある漫画家を中心に、関係資料を展示。戦後から現代までの人気作品、5万冊を閲覧できるコーナーや、漫画の描きかた教室なども。

DATA 所在地: 北九州市小倉北区浅野2丁目14番5号あるCity 5階・6階 TEL: 093-512-5077 入館料: 大人400円 中学生200円 小学生100円 ※小学生未満無料

漫画の世界にイン!



左: エントランスでは録音放送の99のメダルがもらえる。ハローワークと記念撮影ができます。右: 漫画タイムテーブルでは、吹き出しや書き出しの書きかたを、漫画の世界に入り込んだ気分

子育てふれあい交流プラザ 元気のもり

★ 未就学児対象のインドアパーク

面積約3000㎡の広大なインドアパーク。満足で遊べる広々としたフローリングフロアは、ハイハイの赤ちゃんでも安心。就学前の児童が対象だから、大きな子に気を使うこともありません。冷暖房完備のインドア施設なので、いつでも快適に遊べるのも魅力。子育て相談の窓口や、親子で参加できる教室も、ファミリーバスポート(年間定期券)は3,000円。

DATA 所在地: 北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号AIMビル3階 TEL: 093-522-4150 プレイゾーン料金: 大人200円、子ども100円



上: 木の砂場や木製遊具がいっぱい。子どもの笑顔が印象的。中: 大きなスポンジボールを使った大冒険。下: 壁一面に広がるカラフルなネジのブロック。初体験の一言(もこの笑顔!)

出発進行!



九州鉄道記念館

★ 電車好きキッズにはたまらない!

北九州市の人気観光地。門司港レトロ地区にある鉄道の歴史を辿る記念館。入り口にあるSLをはじめとする当時の客車の展示から、九州の鉄道大パノラマや運転シミュレーターまで見どころがいっぱい。小さい子には、鉄道のおもちゃがあるキッズルームやミニ鉄道も人気です。

DATA 所在地: 北九州市門司区浅野2丁目3番29号 TEL: 093-322-1026 料金: 大人300円 中学生以下150円 ※4歳未満は無料



左: 門司港～新尾関の路線風景を再現した模型。右: ミニ鉄道公園で、883系ノックに乗り、運転体験も。右下: 電車大好きな子どものテンションがアップ!

[Data] 人口/951,790人 (H29年7月現在) 教育/保育所: 163 (H29年4月現在: 待機児童なし)、幼稚園: 104、小学校: 135、中学校: 72、高校: 37、大学: 11 交通/小倉駅から博多駅まで新幹線で約15分。北九州空港・羽田路線は1日16往復。そのほか保育士配置基準を2歳児5人に対し1人とする質の高い保育サービスを提供

16.2°C

北九州市企画調整局地方創生推進室 TEL: 093-582-2174 または 北九州市東京事務所 TEL: 03-6213-0093

北九州ライフ

コミュニティ

子育て支援施設が充実

子育て世帯が気軽に訪れられ、子育ての相談もできる施設が充実。親子が気軽に交流できる広場も。



各区役所などにある「親子ふれあいルーム」

仕事

パパ・ママの就労を支援

市内・東京に相談窓口があるほか、定期的に東京などで出張相談会も実施。



東京での個別相談会の様子

医療

24時間365日小児救急OK

年中無休の小児救急を要する小児救急センターをはじめ、夜間、休日の小児救急体制が充実。



総合保健福祉センター1階の小児救急センター

教育

認可保育所の待機児童が0

保育コンシェルジュが各家庭のニーズに合わせて、認可保育所のほか小規模保育などの情報を提供。



小規模保育や乳幼児保育も充実

住宅

住まいの賃借や取得も応援

市外から転入する子育て世帯などが街なかの住宅を賃借・取得する費用の一部を支援。



「やっぱり住むなら北九州!!」で検索

体験しました



新幹線通勤できるし、物価の安さも魅力!

私も夫も北九州市出身で、いずれは帰りたいと思っています。職場が多岐にわたる新幹線通勤できるし、車の運転も楽です。子育ての遊び場も充実。家族でゆっくり過ごせるので、北九州は子どもが大好きです。



赤ちゃん連れにうれしいインドア施設

下に1か月の妹がいるので、赤ちゃんも楽しめる「元気のもり」が気に入りました。雨の日も遊べるし、駅近なのも便利。外の公園の砂場などは衛生面が気になるので、こんな広くて綺麗な施設があるのは魅力です。鉄道記念館も大好きでした。

この記事は2017年9月10日発行のHappy-Note秋号(vol.52)に掲載されたものです。

【取材・文】江頭恵子 【撮影】光永典人

旅行情報誌「クラブツーリズムスタイル」への記事体広告掲載

1. 目的

本市の情報発信の強化のため、旅行情報誌「クラブツーリズムスタイル」の記事として北九州市の住みやすさや移住促進事業に関する記事体広告を掲載し、移住または旅行に興味関心のあるシニア層の顧客に対して効果的に情報を発信するため。

2. 内容

本市の住みやすさや特色、移住相談の制度等の移住促進の取組について取材し、記事を作成。

・「クラブツーリズムスタイル」 vol.49 記事掲載

3. 媒体概要

媒体名：「クラブツーリズムスタイル」

発行部数：約30万部

購読者層：50歳以上のシニア層が約86%

発行エリア：関東・首都圏が中心（54.3%）

4. 契約期間 平成29年6月6日～平成29年7月10日

The advertisement page is titled "Let's take action! クラブツーリズムで旅する!". It highlights the charm of Kitakyushu through several key points:

- 医療 (Medical):** 県民数は東京の約2割、いざという時も安心 (Population is about 20% of Tokyo, so you can be安心 when you need it).
- 教育 (Education):** 東京の1/3以下の費用で良質な教育を受けよう (Receive quality education at 1/3 the cost of Tokyo).
- 介護 (Nursing):** もっとも費用が安くて、サービスも充実しています (Most affordable and well-serviced).
- 移住 (Relocation):** 成金制度、都市でももっとも安い! (Golden fund system, cheapest even in cities!).
- 災害 (Disaster):** 大地震が来ても、被害が少ない (Even in a major earthquake, damage is minimal).
- 観光 (Tourism):** 観光も楽しめる (Tourism is also enjoyable).

A large vertical headline on the right asks "北九州市の魅力とは?" (What is the charm of Kitakyushu?). The bottom right features a photo of a traditional Japanese building, likely a historical site in Kitakyushu.

旅にテーマを、人生にときめきを。

CLUB TOURISM Style

クラブツーリズムスタイル

vol. 49

【連載】

テーマを持って
旅をしよう。

榎木孝明

「スケッチと旅」

テーマ旅

新しい旅のカタチ

— テーマのある旅 — 〈第二回〉

「いにしえを楽しむ」

名城めぐり／歴史への旅／おとなの寺旅

海外の旅

ひと味違う海外旅行

〈第二章〉

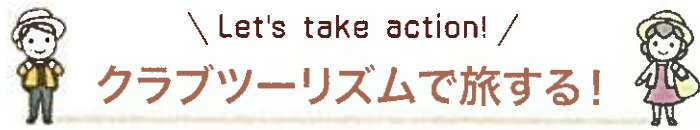
インド／ポーランド

旬の旅

秋、3つの旅話

飛鳥Ⅱ／山陰／北海道





まずは羽田空港から北九州空港へ。門司港レトロ地区に加え、世界遺産登録暫定リストの宗像大社など、2日間で九州のいいところを満喫するプランです。

コース番号 32481-130
 1名 20名 1D 一部(九州内のみ同行) 同乗 同不可 1日 1日 1日
 つくしの観光バスまたは同乗、2日目：みなとタクシーまたは同乗、つくしの観光バス

1泊2日で気軽に！地元案内とめぐるいにしへの地
3つの女神伝説息づく「大島」
宗像大社・太宰府天満宮・門司港レトロ **2日間**

旅行代金(おひとり) **38,000円～49,900円**
 出発日 **8月18・20・24・26・27・31日**
9月2・9・10・21・24・28・30日

(お支払) 無印38,000円、○印41,000円、□印49,900円

日程 スケジュール **9月30日出発は「みあれ祭」へご案内**

- 羽田空港【7:40～11:20発】北九州空港＝門司港レトロ地区【ノスタルジックな町並みを散策】＝<新原・奴山古墳群【車窓】>＝海の道むなかた館【普段は入ることが出来ない沖ノ島を音と映像でリアルに体験】…宗像大社【案内人付きでご案内】＝玄海さつき温泉【泊】※温泉大浴場付きホテルにてお寛ぎください
 ① ホテル ▶玄海ロイヤルホテル泊
- 玄海さつき温泉＝神湊港～大島フェリーターミナル＝沖津宮選所【晴れた日は沖ノ島を遠望】＝風車展望所・砲台跡【赤い風車と海を望むロケーション】＝かんす海水浴場【夢の小夜島】…宗像大社中津宮【満津姫神を祀る】…大島フェリーターミナル～神湊港＝道の駅むなかた【買い物】＝太宰府天満宮＝福岡または北九州空港羽田空港【18:05～21:30着】
 ② ホテル ③ ④

1回、昼0回、夕1回付き
 ※羽田空港・国内線旅客取扱施設利用料往復580円が別途必要になります
 上記ツアーのお問い合わせお申し込み ※詳しい案内、条件を記載した書面(パンフレット)をご用意しております。
TEL: 03-5998-1133 月～土 9:15～17:30、日・祝 9:15～13:00

ネットで最新情報を知る

北九州市へ移住・定住を考える人のためのホームページ「北九州ライフ」。実際に移住した人へのインタビューや暮らし情報の紹介など、盛りだくさん。人気YouTuberによる北九州紹介動画も要チェックです。



北九州ライフ 検索

移住や旅行の相談などを行う

首都圏から北九州市への移住を検討する人にぜひ訪れていただきたいのが、東京事務所。自治体のアンテナショップが多数集まる有楽町の東京交通会館にあり、専門の移住相談員が何でも相談に乗ってくれます。ラウンジスペースもあり、旅行などの関連情報も充実。気軽に立ち寄りできます。

北九州市東京事務所 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6階(※JR有楽町駅徒歩1分)
 10:00～17:45(日曜定休)

無料セミナーに参加する

2017年9月30日(土) 13時～15時(予定)
 北九州市地方創生推進室 (問) 093-582-2174
 北九州の観光の魅力や、移住のことを詳しく知ることができる無料セミナーを開催します。会場は上記の北九州市東京事務所。当日は、移住についての個別相談も実施するなど、盛りだくさんの内容です。お問い合わせや参加申し込みは上記の電話番号まで、気軽にご連絡ください。

海に囲まれた北九州市は他の九州地区に比べて猛暑日が少なく、過ごしやすい気候です。商業は小倉駅を中心に発展。アーケード街の散策が楽しい街です。

毎日の暮らしが楽しい!

巨過市場

小倉の市街地中心部にある、昔ながらの市場「巨過市場」。鮮魚店や青果店、惣菜店など約120店が軒を連ねています。北九州の台所として、毎日多くの買い物客や観光客が訪れています。



角打ち

「角打ち」とは、酒屋の店先で立ち飲みすること。北九州で特に盛んで、市内200軒程度の酒屋で楽しむことができます。店頭のお酒をそのまま飲める気軽さは、お酒好きな人にはたまらないはず。

魚がうまい!

三方を海に囲まれた北九州市は、新鮮な海の幸の宝庫。なんと、生鮮魚類の消費金額は政令市1位*! 関門のふく、関門海峡たこ、豊前海一粒かき、カニ(ガザミ)など名産品も多数。



*総務省統計局より。2013～2015年平均。



観光も◎

全国的に有名な門司港レトロをはじめ、小倉城や新日本三大夜景のひとつ、血倉山夜景など見どころ豊富。松本清張記念館や北九州市マンガミュージアムなど、文化施設が多数あるところも魅力です。

医療が万全!

病床数は東京の約2倍! いざという時も安心

人口10万人当たりの病床数は、病院と診療所共に政令市の中で第2位。充実の医療機関と余裕ある病床数で、市民の安心を支えています。

北九州と東京都区部比較(人口10万人当たり)

	北九州市	東京都区部
一般病院数	7.9	4.5
一般病床数	1625.3	837.8
民生委員数	162.8	76.9
老人福祉施設	3.8	3.2

資料/大都市統計研究会「大都市比較統計年表」(2014年)

介護も安心!

「もっとも余力がある」と評価されています

日本創成会議が発表した「医療・介護に余力がある地域」で、北九州市は大都市型として唯一選出。介護の不安の少ない都市として評価されました。

災害が少ない!

大地震が発生しにくく、地震回数も少ない

北九州市は地震が多発するプレート境界から離れており、大地震が発生しにくいとされています。2010～15年で震度3以上の地震は1回だけです。

家賃が安い!

東京の1/2以下の価格で賃貸住宅を確保!

北九州市は賃貸住宅の家賃が安いのが特長のひとつ。東京都区部と比較すると、その額は半額以下。住宅の延べ面積も広く、快適な住環境が望めます。

民営賃貸住宅の平均家賃 ※2013年、1カ月3.3㎡当たり



資料/総務省「平成25年度小売物価統計調査」※相模原市を除く

物価が安い!

政令指定都市でもっとも安い!

物価の全国平均を100とした場合、北九州市は97.1。政令指定都市の中では一番物価が安く、東京都区部や横浜市に比べると、1割近く違います。

消費者物価地域差指数 ※全国平均を100とする



資料/総務省「平成26年平均消費者物価地域差指数」※相模原市を除く

北九州市概要

1963年、門司・小倉・戸畑・八幡・若松の5市が合併して誕生した政令指定都市。人口は約95万人で、九州では福岡市に次ぐ規模。九州の玄関口として、主な鉄道や国道の起点となっており、交通の便が良い。

羽田空港から北九州空港まで	約90分	JR博多駅から小倉駅まで新幹線で	最速17分
JR新大阪駅から小倉駅まで新幹線で	約130分	北九州空港から湯布院温泉まで車で	約120分



都会と田舎がほどよく融合 物価も安くて暮らしやすい

昨年発行された雑誌「田舎暮らしの本」8月号(宝島社)の特集「50歳から住みたい地方ランキング」で1位を獲得したのをはじめ、テレビ番組や雑誌では、シニア世代の理想的な移住候補地として、福岡県北九州市が注目を集めています。

北九州市が評価されるのは、上で示したように、住居費・物価の安さ、医療・介護体制の充実、災害の不安が少ない点などが主に挙げられます。また、小倉駅を中心としたにぎやかな街並みと、関門海峡に面し、背中は

山に囲まれた豊かな自然環境で、「都会と田舎がほどよくミックスした生活」を送れる点も魅力のポイントです。さらに、シニア世代の再就職支援や、1週間1万円から、最長1カ月間で住居が借りられるお試し移住の実施など、移住希望者に対する行政のバックアップ体制も万全です。北九州市に興味があれば、まずは旅行で訪れてみてください。また首都圏にお住まいなら、有楽町にある北九州市東京事務所へ。9月には、北九州市の魅力がわかる無料セミナーも開催されますので、ぜひご参加を!

最近、50歳以上の世代の移住候補地として、福岡県北九州市が注目を集めているのをご存知ですか? ここでは、なぜ北九州市が移住に適しているのか、その理由を説明していきます。移住に少しでも興味のある方は要チェックです!

移住

候補地として各メディアで注目の街!

ほどよく都会で、ほどよく田舎 北九州市の魅力とは?

